

3 生活・環境

拡充

小方地区まちづくり関連事業



411,567 千円

担当 企画財政課
監理課
土木課
都市計画課

小方地区のまちづくり基本構想に沿ったまちづくりを推進するため、次の事業を実施します。		
小方地区のまちづくり道路設計等業務 【予算書149頁】	17,000 千円	小方地区のまちづくり基本構想に基づく道路計画について検討し、関係機関と協議を進めます。
小方4号線道路改良工事 【予算書149頁】	10,000 千円	広島県で実施予定の臨港道路交差点に接続する未改良区間の工事を行います。
港湾施設の修築・改良事業 【予算書153頁】	99,500 千円	県が実施する小方港の橋りょう架替に伴う工事などの費用の一部を負担します。
小方地区のまちづくり事業 (道の駅基本構想・基本計画等策定) 【予算書155頁】	22,000 千円	小方地区のまちづくり基本構想に基づく旧小方中学校跡地の活用として、道の駅の基本構想・基本計画の策定及び民間活力導入可能性調査を2年間で実施します。
晴海臨海公園整備事業 【予算書160頁】	263,067 千円	晴海臨海公園では、子どもから大人まで幅広い世代が集える憩いの場所となるよう大型遊具「ロボボファクトリー」や遊具広場の整備、シーサイドゾーンの南北を結ぶ幹線園路や展望施設、デイキャンプが楽しめる海辺の広場を整備しています。 令和6年度は、多目的グラウンドと西側エリアを整備します。 また、今後も公園整備などを計画的に実施するため、米空母艦載機部隊配備特別交付金を財源として、晴海臨海公園整備基金に積み立てを行います。

1 快適で魅力的な都市空間の創造

拡充

地籍再調査事業

14,655 千円 予算書 143 ページ 《 担 当 土木課 》

精度の高い地図を作成し、地図混乱地域の解消、土地の有効活用促進、公共事業の円滑化などを図るため、地籍の再調査を実施します。

令和6年度は、第1調査地区の現地調査と測量を行うとともに、第2調査地区の現地調査に必要な地図などを作成します。

大竹駅周辺整備事業



342,546 千円 予算書 156~157 ページ 《 担 当 都市計画課 》

J R大竹駅へのアクセスや駅周辺の回遊性の向上を図るため、駅の橋上化、東西地区を結ぶ自由通路の整備、東西広場の改良・整備を一体的に進めています。

令和6年度は、西口駅前広場整備工事及び西口駅前広場内の無電柱化工事などを行います。

※ 36 ページの「令和6年度主要建設事業実施MAP」をご覧ください

駅前油見線道路改築事業



10,844 千円 予算書 157 ページ 《 担 当 都市計画課 》

大竹駅西側地区において、駅周辺へのアクセスなど住みやすく利便性の高い生活道路網の形成や、災害時の避難路や延焼防止などの防災機能を強化するため、都市計画道路駅前油見線（W=16m L=約150m）を整備します。

令和6年度は用地測量などを行います。

※ 36 ページの「令和6年度主要建設事業実施MAP」をご覧ください

拡充 **橋りょう長寿命化事業**

52,700 千円 予算書 146 ページ 《 担 当 土木課 》

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、健全度の低い道路橋りょうの予防保全のため、計画的な補修を行います。また、健全性の診断のため、5年に1回定期点検を実施しています。		
調査設計	7,700 千円	橋りょうの補修箇所や工法を検討するため、令和6年度は下記3橋の調査設計を行います。 ・北栄新町1号線1号橋、無名橋、谷尻橋
定期点検	14,000 千円	小島橋、玖波9号線1号橋、神田橋など31橋の定期点検を行います。
橋りょう補修	31,000 千円	令和6年度は下記3橋の断面のひび割れ等の修復を行います。 ・加計橋 橋長6.3m(幅7.2m) ・駅前油見線1号橋 橋長3.0m(幅15.5m) ・唐樋橋 橋長2.3m(幅12.0m)

拡充 **道路・橋りょう維持事業(市道舗装補修)**

98,000 千円 予算書 147 ページ 《 担 当 土木課 》

道路利用者の安全を確保するため、日常的な点検や定期点検で道路や橋りょうの損傷・劣化を発見し必要な対策を行います。
令和6年度は、下記5路線の老朽化した路面を補修します。
晴海2号線、新町白石1号線、大迫谷尻線、南栄大竹港線、北栄西栄1号線

拡充

道路・橋りょう新設、改良事業

137,500 千円 予算書 149 ページ 《 担当 土木課 》

交通の円滑化と安全性の向上のため、市道の改良等を行います。		
岩国大竹道路建設に伴う市道改良	3,000 千円	国土交通省が実施している岩国大竹道路建設事業に伴い、安全対策等に必要な改良を行います。
白石元町1号線道路改良	118,000 千円	通学路であり、未就学児も多く通行する大竹中学校と大竹保育所に挟まれた狭小道路を拡幅（両側歩道）し、安全性、利便性の向上を図ります。 また、拡幅に伴い、中学校テニスコート移設工事等を行います。
南栄下白石線交通安全施設整備	16,500 千円	通学路合同点検で、対策必要箇所として抽出された歩道の整備を行い、通学児童及び歩行者の安全性の向上を図ります。

※ 36 ページの「令和6年度主要建設事業実施MAP」をご覧ください

県道等整備事業

8,100 千円 予算書 150 ページ 《 担当 監理課 》

県が実施する大竹湯来線などの道路改良事業の費用の一部を負担します。

岩国大竹道路建設事業

— 千円 《 担当 監理課 》

引き続き、岩国大竹道路建設に国と協力して取り組みます。 (※国の事業のため、事業費は計上していません)
--

3 生活を支える公共交通の充実

拡充



地域公共交通整備事業

181,644 千円 予算書 59 ページ 《 担当 自治振興課 》

市民の移動環境を確保・維持するため、こいこいバス、大竹・栗谷線バス、坂上線バス、乗合タクシーの運行経費を負担し、谷和・広原地区タクシーや離島航路の補助を行います。

乗合タクシーについては、地域や利用者の意見を取り入れながら利便性向上を図ります。

また、人口減少や少子高齢化などの社会情勢の変化に対応した持続可能な移動手段を確保し、将来にわたり誰もが快適に外出ができ暮らしやすいまちを構築していくため、地域公共交通計画を策定します。

今後も継続して事業を実施するため、米空母艦載機部隊配備特別交付金を財源として、公共交通活性化基金に積み立てを行います。

4 まちの産業と物流を支える港湾・漁港の整備

拡充



漁港施設維持管理事業

79,500 千円 予算書 135~136 ページ 《 担当 土木課 》

漁港施設の長寿命化のため、計画的に各施設を補修します。

玖波漁港補修測量設計業務	7,500 千円	8号物揚場の補修設計を行います。
阿多田漁港施設補修	72,000 千円	猪子西浮防波堤の補修工事を行います。

※ 36 ページの「令和6年度主要建設事業実施MAP」をご覧ください

港湾施設の修築・改良事業

104,000 千円 予算書 153 ページ 《 担 当 監理課 》

県が実施する大竹港における御幸地区の護岸工事や東栄地区の臨港道路整備などの費用の一部を負担します。

5 住みよさと安心を生む住宅政策

拡充



空家対策事業

800 千円 予算書 161 ページ 《 担 当 都市計画課 》

令和5年12月13日施行の改正された「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空き家の削減や適正管理、さらに空き家の活用について、引き続き総合的な対策を推進します。



住宅改修等補助事業

11,184 千円 予算書

162

ページ

《 担当 都市計画課 》

住宅・空き家等の改修・除却等に要する費用の一部を補助します。

○木造住宅耐震化促進支援事業

補助率：耐震改修・現地建替え 工事費の80%
(上限100万円)
非現地建替え・除却工事 工事費の23%
(上限83.8万円)
要件：昭和56年5月31日以前に着工された耐震性
のない市内の木造住宅（区域要件等有り）

○木造住宅耐震診断補助事業

補助率：耐震診断費用の2/3（上限3万円）
要件：市に登録された診断資格者による耐震診断

○建築物土砂災害対策改修促進事業

補助率：対策改修費用の23%（上限75万9千円）
要件：土砂災害特別警戒区域内（レッドゾーン）の建築物
の改修

○ブロック塀等除却補助事業

補助率：除却に係る補助対象費用の2/3（上限15万円）
要件：大竹市ブロック塀等除却補助事業実施要綱に定める
補助対象ブロックの除去

○住宅リフォーム事業

補助率：補助対象費用の1/10
・住宅リフォーム（上限20万円）
・耐震リフォーム（上限30万円）
・空き家リフォーム（上限30万円）
要件：耐震リフォームは木造住宅耐震化促進支援事業の活用
空き家リフォームは市空き家バンク登録物件

○特定空家等除却補助事業

補助率：除却費用の4/5（上限30万円）
要件：特定空家等に認定された建築物に限る

6 暮らしを支える上下水道の整備

【水道事業会計】

新規

上水道配水施設改築更新事業



31,100 千円

水道事業会計
予算書

41～42 ページ 《 担当 上下水道局 》

老朽化する水道配水施設（管路・配水池）について、将来の水需要を踏まえ、管種、口径等を見直し最適な更新計画を策定します。

また、立戸の既存の配水幹線が破損した場合でも、広範囲に断水することがないように、仕切弁を設置します。

- ・大竹市水道事業管路施設最適化更新計画策定業務
（事業費：18,100千円）
- ・立戸二丁目地内仕切弁設置工事
（事業費：13,000千円）

【下水道事業会計】

拡充

大竹下水処理場改築更新事業



542,000 千円

下水道事業会計
予算書

121 ページ 《 担当 上下水道局 》

下水処理場の老朽化に伴い、機械・電気設備の改築更新を行います。

令和6年度は、下水処理場2系の散気装置（下水に空気を供給し、浄化を促進する設備）及び汚泥掻き寄せ機（下水処理により発生する汚泥を集める設備）など改築更新工事を行います。

（散気：令和4～6年度 事業費計：342,000千円）

（汚泥：令和6～7年度 事業費計：600,000千円）

【下水道事業会計】

大竹下水処理場共同処理整備事業 (し尿等受入施設整備)



286,000 千円

下水道事業会計
予算書

122 ページ 《 担当 上下水道局 》

し尿・浄化槽汚泥を下水道施設に接続するための受入・前処理施設を整備し、隣接する下水処理場に投入・処理するもので、この受入・前処理施設を下水道施設として令和9年度末までに整備します。

令和6年度は、し尿・浄化槽汚泥受入れ施設の建設工事及び設備工事を実施します。

(令和4～6年度建設工事 事業費計：537,000千円)

(令和5～7年度設備工事 事業費計：448,000千円)

※ 36 ページの「令和6年度主要建設事業実施MAP」をご覧ください

7 環境にやさしい持続可能なまちづくり

地域不法投棄対策事業



12,633 千円

予算書

108～109

ページ

《 担当 環境整備課 》

地域の快適な生活環境を守るため、自治会連合会、公衆衛生推進協議会、警察署及び庁内関係部署と緊密に連携し、地域住民の協力を得ながら、不法投棄防止の諸施策を積極的に推進します。

不法投棄の防止に向けた広報・啓発活動や監視パトロールの強化、既設監視カメラの効果的な活用に取り組みます。

公衆衛生推進協議会の不法投棄防止に向けた活動を引き続き支援します。

環境衛生推進事業



6,234 千円

予算書

109～110

ページ

《 担当 環境整備課 》

公衆衛生推進協議会が取り組んでいるごみステーションの維持・管理や環境美化啓発看板の配布、花いっぱい運動などの地域に密着した環境美化活動を支援することで、きれいで快適なまちづくりを推進します。

ごみ減量化・資源化促進事業

6,150 千円 予算書 121 ページ 《 担当 環境整備課 》

不要なものを買わない（リフューズ）、ごみを出さない（リデュース）、ごみを再使用する（リユース）、ごみを資源として再生利用する（リサイクル）の4Rを実践する取組を積極的に推進します。

ごみの減量化に取り組む資源回収団体に対する回収量に応じた報奨金の交付や、生ごみ処理容器購入費の助成により、家庭ごみの減量化に取り組めます。

環境学習事業



1,930 千円 予算書 124 ページ 《 担当 環境整備課 》

市の環境の現状を、多くの市民に理解してもらうため、効果的な環境啓発活動に取り組めます。体験型の環境体験学習や環境に関する行事等を開催します。また、二酸化炭素の排出量削減に資する行動等地球環境にやさしい行動を促す取組も充実します。

ひろしまの森づくり事業



6,800 千円 予算書 132~133 ページ 《 担当 産業振興課 》

県土の保全や水源のかん養等、森林の有する公益的な機能を持続的に発揮させるため、「ひろしまの森づくり県民税」を活用して、人工林や里山林の整備、森林の間伐、鳥獣被害を削減・防止するための緩衝地帯整備などのほか、森林機能や木材利用に対する市民の意識の醸成を図ります。